

令和6年度第2回匝瑳市国民健康保険運営協議会 会議録

日時 令和7年2月6日 午後1時30分から  
場所 匝瑳市役所議会棟2階第2委員会室  
委員定数 被保険者代表5名、保険医代表5名、公益代表5名  
出席委員 鈴木てるみ、佐瀬光江、大木和子、熱田善信、椎名栄次、  
増田健太郎、木内良晴、小高昇平、島田省悟、林眞示、茅森茂  
欠席委員 塚本隆夫、小川秀文、林哲郎、澁谷晴夫  
市側出席者 宮内康幸市長  
事務局  
(健康管理課) 林鉄也健康管理課長  
(税務課) 江波戸英樹税務課長、勝股幹雄主査  
(市民課) 鵜澤一義市民課長、江波戸淳副主幹、秋葉剛主査補

議事及び概要

諮問事項

令和7年度匝瑳市国民健康保険特別会計予算(案)について

その他

令和7年度国民健康保険制度の改正について

開会 (午後1時30分)

事務局

定刻となりましたので、ただいまから、令和6年度第2回匝瑳市国民健康保険運営協議会を開催いたします。

ここで、本日の議題に入る前に、感謝状の伝達を行います。

令和6年度千葉県国民健康保険等功労者表彰において、本運営協議会委員1名に、千葉県知事から感謝状が贈られております。

委員におかれましては、市長が委員の席に回って伝達しますので、よろしく願いいたします。

(市長から感謝状伝達)

事務局

受賞おめでとうございます。

続きまして、市長よりごあいさつ申し上げます。

市長

本日は、御多忙の折にもかかわらず、令和6年度第2回国民健康保険運営協議会に御出席を賜り、誠にありがとうございます。

皆様には、日頃から国保運営を初めとして、市政全般に亘りまして、格別の御理解と御協力をいただいておりますことに改めてこの場をお借りしまして感謝、御礼を申し上げます。

千葉県国民健康保険等功労者表彰におかれまして、千葉県知事感謝状を受賞された委員におかれましては、誠におめでとうございます。

さて、本日は、令和7年度の国民健康保険の特別会計予算のほか、国民健康保険制度の改正について説明をさせていただきます。

また、皆様、御承知のとおり、令和6年12月2日から、国民健康保険証の新規発行が廃止され、マイナ保険証に一本化をされたところでございますが、市といたしましては、市民の皆様にご不便がないようマイナンバーカードと保険証の紐付け支援を行うとともに、マイナンバーカードを持たない方々への資格確認書の発行の対策を実施しております。

委員の皆様には議案に対する慎重審議をお願いするとともに、忌憚のない御意見をお聞かせいただきまして、今後のこの運営に生かしてまいりたいと考えております。

事務局

ありがとうございました。

本日の議題に入らせていただく前に、配付資料の御確認をお願いいたします。

(配布資料の確認)

それでは、これより次第の4の「議事」に入らせていただきます。

匝瑳市国民健康保険条例施行規則第6条によりまして、議長は会長が務めることとなっておりますので、島田会長、よろしく願いいたします。

議長

皆様、お疲れ様でございます。

規則によりまして、議長を務めさせていただきます。

議事進行にご協力をお願い申し上げます。

本日のご出席委員ですが、11名で過半数に達しておりますので、会議は成立いたしました。

それでは、早速、議事に入ります。

諮問事項「令和7年度匝瑳市国民健康保険特別会計予算（案）につ

いて」事務局の説明をお願いいたします。

事務局 (市民課長から内容説明)

議長 事務局の説明が終わりました。  
ただいまの説明につきまして、御意見、御質問等ございましたら、お願いいたします。

(委員挙手)

委員 資料2ページの歳出の区分1、総務費の総務管理費、これの内訳ですが、一般職人件費、一般管理事務費、連合会負担金で合計額が、今回、80,486,000円となっています。  
この内、一般職人件費という部分について、市役所の職員の給料が、これに当たるのですか、それとも派遣、パートの方の給料ですか、教えてください。

事務局 一般職人件費と言われますものは、市民課の国保年金班の中で5名の国保事業に携わる職員と、税務課の4名の国税の賦課徴収に関わる職員の分でございます。  
合計9名が、一般職人件費となっております。

委員 市役所の職員の給料がここに入ってきているわけですね。  
建設課ですとか、他の課の職員の給料は、別の方で計上されているわけですね。

事務局 はいそうです。  
一般会計で計上されております。

委員 ありがとうございます。  
もう1件ですけれども、職員の人件費と、一般管理事務費、その後、連合会負担金というのが全部込みで、80,486,000円と出ていますけれども、具体的には、人件費、一般管理事務費、連合会負担金はそれぞれ、どの位の予算額となるのでしょうか。

事務局 お答えします。  
一般職人件費につきましては、この内の、63,909,000円で

ございます。

一般管理事務費と連合会負担金は合計で、16,577,000円でございます。

委員

ありがとうございます。

人件費と事務費を一緒くたに示されても、理解が出来ません。

通常は、人件費と事務費は、別物として計上すると思います。

人件費につきましては、現在、高い時代ですから、このぐらにかかるとは理解できますけれども、事務費につきましては、2,000万円も何にかかるとか、単純にそういう疑問が湧きます。

一般管理費の内容を一緒くたにせずに、一般職人件費、一般管理費、連合会負担金を明確に区分し、一般管理費の主なものは何なのか、それと連合会の負担金とはどのようなものかというように注釈をいれてくださると、我々には理解しやすいのかなと思います。

次回からでいいのでお願いします。

事務局

対応します。

委員

もう1点ですが、資料2ページの歳出の区分5保健事業費の2番目の保険事業費で、予算が11,670,000円計上してある部分についてですが、説明欄に人間ドック事業等との記入がありますが、この部分の予算額が減少しているのは何故でしょうか。

例えば、人間ドック事業の予算額が減少している理由は、人口減や対象者の減少により、人間ドック受検者が減っているからというように説明してください。

議長

事務局お願いいたします。

事務局

はい、全般的に、被保険者数の減少が大きな要因であると考えます。保険事業費につきましては、人間ドック事業のほかに、医療費通知、ジェネリック医薬品の切替のお知らせの通知等を発送している部分も入っており、この部分は、被保険者数の減少を受けて、送付枚数が、減少しております。

また、人間ドック事業につきましては、令和4年から比べると令和5年にも実績では、令和4年が164名、令和5年が147名と減少しております。

委員 実際の、人間ドックの受検者数が減少していることは事実だと思いますが、保険事業費の予算額が減少している原因として、人間ドック受検者の減少を見込んでいるのでしょうか。

議長 事務局お願いいたします。

事務局 令和6年予算につきましては、人間ドック受検者の拡大を見込んで、多めに予算取りをいたしました。7年度の予算編成につきましては、実際の実績値に基づいて、人間ドック受検者の減少を見込んで予算額を算定した結果、6年度と比較して減少しています。

委員 人間ドック受検者数については、毎年、資料に記載しておいていただければ助かります。

議長 はい、ありがとうございます、私の方から事務局にお願いがあります。この資料の作り方につきましては、紙面の関係等の問題があるのかもしれませんが、数字の羅列ばかりで、説明もありますけれども、正直、内容が理解しにくいところがあると思います。ですから、先程の御質問にもありましたけれども、例えば総務管理費の部分で、もし出来れば、一般職の人件費は何名分で金額はこのくらいであるとか、或いは、一般管理費の主なものは何なのか、それと連合会の負担金というものが金額はこれくらいであるとか、注釈を入れながら資料を作成していただければ理解がしやすいと思います。その辺は、紙面の関係もありますけれども、出来る限り改善をお願いしたいと思います。

事務局 わかりました。

議長 それから、人間ドックの関係ですけれども、予算額を算定した際に、受検者数は何人というような数字が出来ていると思います。

出来れば、そのぐらいの数字は資料の説明欄に記入していただけるようお願いいたします。

次に、何かございますか。

委員

資料の歳入の1ページの5番目の県支出金の説明で特別な事情に対する国の交付金とありますが、特別な事情というのは、どのような事情でしょうか。

それともう1点ですが、今、現在、匝瑳市の国民健康保険被保険者の何パーセントがマイナンバーカードを取得しているのか、また、そのマイナンバーカードを取得している方で、マイナ保険証に移行している方が何パーセントかというのがわかれば教えてください。

よろしくをお願いします。

議長

事務局お願いいたします。

事務局

5款の市の特別な事情と言われる部分につきましては、国が特別調整交付金と言いまして、県の方が県繰入金2号分ということでございます。

特別調整交付金につきましては、非自発的失業者、要は、解雇された人に対して、国民健康保険税の軽減を行っておりまして、税収の減に対する国からの補填になります。

県繰入金2号分につきましては、特定健診の受診率や、国民健康保険税の収納率など、それらのパーセンテージによって交付されるものでございます。

特別な事情の主なものはこれくらいでございます。

それとマイナ保険証の取得率は国民健康保険におきましては、令和6年11月現在でございますが64.8%、匝瑳市全体のマイナンバーカードの取得率は、時点はちょっと古くなってしまうのですが、昨年の8月末現在では79.1%でございます。

匝瑳市の取得者のうち、11月末の国保の被保険者でマイナ保険証を紐付けている取得者数が5,431名となり、先ほどの64.8%でございます。

委員

これは、新聞等で公表されている全国平均、千葉県平均の数字から見ると低いという印象を受けます。

マイナ保険証の取得を促していかないと。

マイナンバーカードは、本人が市役所に直接出向いて、パスワードを取得し、写真を撮って取得しています。

そうすると、1人暮らしの高齢者については、誰かが、市役所に連

れていってあげる必要があります。

そういうところは、市役所の支援がもっと必要だと思います。  
それと、先程の説明で、特別な事情というのが理解できました。

議長

はい、他にございませんでしょうか。

よろしいですか。

それでは、他にないようでございますので、お諮りします。

令和7年度匝瑳市国民健康保険特別会計予算（案）について、質疑を打ち切ることに御異議ありませんか。

委員全員

（異議なし）

議長

異議なしと認めます。

それでは、質疑を打ち切りまして、これより採決に入ります。

承認される方の挙手をお願いいたします。

委員全員

（挙手）

議長

挙手全員でございます。

令和7年度匝瑳市国民健康保険特別会計予算(案)につきましては、原案どおり可決いたしました。

次に、「(2) その他」に入らせて頂きます。

その他の、「令和7年度国民健康保険制度等の改正について」

事務局の説明を求めます。

事務局

（内容説明）

議長

事務局の説明が終わりました。

ただいまの説明について、何か、御質問等がありましたら、挙手をお願いいたします。

委員全員

（挙手なし）

議長

他にないようでしたら、議事のその他を打ち切ります。

以上で議事を終了しましたので、事務局にお返しします。

慎重審議に御協力ありがとうございました。

事務局

続きまして、次第の5「その他」に入らせていただきます。  
御出席の皆様から、何かご意見ご質問等がありましたら、挙手をお願いいたします。

委員全員

(挙手なし)

事務局

他にございますか。ご意見等がないようですので、これで打ち切らせて頂きます。

それでは以上をもちまして、令和6年度第2回国民健康保険運営協議会を終了させていただきます。

御協力ありがとうございました。

閉会（午後2時17分）